

申込み：不要  
一般参加大歓迎！

総合心理学部  
研究参加クレジット制度  
対象

立命館大学 第1回総合心理学セミナー  
立命館大学 総合心理学コロキウム（特別編）

2016年 **7月22日（金）**  
17:30 - 20:00（17:00開場）

立命館大学 大阪いばらきキャンパス  
立命館いばらきフューチャープラザ B棟  
3階 374 コロキウム

<http://www.ritsumeai.ac.jp/rs/r2020/campus/oic/access/map.html/>  
JR茨木駅より徒歩5分／阪急南茨木駅から徒歩10分

## プログラム

司会・安田裕子（立命館大学総合心理学部）



17:30 - 17:35 開会のごあいさつ

17:35 - 18:10 講演 日本語解説 サトウタツヤ（総合心理学部）

「TEA（複線径路・等至性アプローチ）と文化心理学」  
Trajectory Equifinality Approach and Cultural psychology

ヤーン・ヴァルシナー教授

Jaan Valsiner, Niels Bohr Professor of Cultural Psychology,  
Aalborg University, Denmark

18:15 - 19:15 ミニシンポジウム 英語のみ

「Integrating cultural psychology with the rich traditions of  
psychodynamic perspectives」

話題提供 Sergio Salvatore, University of Salento, Italy



指定討論 Jensine Ingerslev Nedergaard

Aalborg University, Denmark



19:15 - 19:45 総評 日本語のみ

：新しい時代のナラティブ心理学と文化心理学の意義

齋藤清二（立命館大学総合心理学部）

森岡正芳（立命館大学総合心理学部）

サトウタツヤ（立命館大学総合心理学部）



# 文化心理学の 新展開

デンマーク・オーホルブ大学  
ヴァルシナー教授を迎えて



主催：

◆立命館大学 総合心理学部

共催：

◆第3期拠点形成型R-GIRO研究プログラム「学融的な人間科学の構築と科学的根拠に基づく対人援助の再編成」プロジェクト（代表・矢藤優子）

◆科研費・基盤研究（C）「人の生の潜在性と可能性に接近するTEA—文化をとらえ、分岐をつくる」（代表・安田裕子）

◆人間科学研究所プロジェクト「応用社会心理学のさらに新しいかたち」（代表・サトウタツヤ）